

貸借対照表

中央技研 株式会社

平成 31年 3月 31日 現在

単位：円

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|-----------------|------------------------|-----------------|------------------------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 【 流動資産 】 | 【 151,039,887 】 | 【 流動負債 】 | 【 87,725,345 】 |
| 現金 | 258,527 | 買掛金 | 17,299,423 |
| 預金 | 51,523,254 | 短期借入金 | 30,000,000 |
| 受取手形 | 12,460,155 | 未払金 | 1,904,881 |
| 売掛金 | 63,141,984 | 未払費用 | 26,672,787 |
| 電子記録債権 | 648,000 | 未払法人税等 | 2,579,900 |
| 仕掛品 | 14,307,268 | 未払消費税等 | 3,474,400 |
| 貯蔵品 | 5,090,124 | 預り金 | 1,509,954 |
| 前払費用 | 926,151 | 一年以内長期借入金 | 4,284,000 |
| 未収入金 | 2,664,304 | 【 固定負債 】 | 【 24,645,000 】 |
| 立替金 | 20,120 | 長期借入金 | 24,645,000 |
| 【 固定資産 】 | 【 76,649,114 】 | 負債合計 | 112,370,345 |
| (有形固定資産) | (72,719,269) | 純資産の部 | |
| 建物 | 29,519,352 | 【 株主資本 】 | 【 115,318,656 】 |
| 建物附属設備 | 4,434,456 | 資本金 | 45,000,000 |
| 構築物 | 1,906,214 | (資本剰余金) | (35,000,000) |
| 機械装置 | 3,782,348 | 資本準備金 | 35,000,000 |
| 車両運搬具 | 3 | (利益剰余金) | (35,318,656) |
| 工具器具 | 1,670,020 | 利益準備金 | 500,000 |
| 少額償却資産 | 282,197 | その他利益剰余金 | 34,818,656 |
| 土地 | 29,460,000 | 繰越利益剰余金 | 34,818,656 |
| 建設仮勘定 | 1,664,679 | | |
| (無形固定資産) | (2,297,253) | 純資産合計 | 115,318,656 |
| ソフトウェア | 2,297,253 | | |
| (投資その他の資産) | (1,632,592) | | |
| 出資金 | 83,389 | | |
| 長期差入保証金 | 1,417,420 | | |
| 長期前払費用 | 131,783 | | |
| 資産合計 | 227,689,001 | 負債・純資産合計 | 227,689,001 |

個別注記表

中央技研 株式会社

自 平成 30年 4月 1日
至 平成 31年 3月 31日

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法を採用しています。

たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法を採用しています。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法（ただし、建物と平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は定額法）を採用しています。

無形固定資産 定額法を採用しています。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

その他

リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、重要性を検討し、重要性の乏しい取引については通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税抜き処理によっています。

貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

40,503,387円

親会社に対する金銭債権・金銭債務

内訳

売掛金

50,624,460円

未払費用

850,000円

株主資本等変動計算書に関する事項

発行済み株式の種類及び総数に関する事項

発行済み株式

普通株式

前期末株式数（発行済普通株式）

1,600株

当期末株式数（発行済普通株式）

1,600株